

## 令和元年度 第1回郡上市国民健康保険事業の運営に関する協議会議事要旨

- 1 開催日時 令和元年8月7日(水)午後1時30分～午後3時20分
- 2 開催場所 郡上市役所八幡庁舎4階会議室
- 3 出席者  
(出席委員) 浅野勝、小林小百合、山下優子、松田一雄、尾村忠雄、森藤文男、三島一貴  
(欠席委員) 蒲智美、杉下總吉、後藤忠雄、田島利明、清水正照、前田一範  
(事務局) 日置敏明市長、和田美江子健康福祉部長、古川義幸保険年金課長、山本恵子課長補佐
- 4 傍聴者 0人
- 5 議題
  - (1) 郡上市国民健康保険税条例の改正について
  - (2) 平成30年度郡上市国民健康保険特別会計決算について
  - (3) 国民健康保険基金について
  - (4) 平成30年度国民健康保険税収納状況について
  - (5) 郡上市の医療費の状況について
  - (6) 令和元年度郡上市国民健康保険特別会計予算について
  - (7) 保険者努力支援制度について
  - (8) 令和元年度郡上市の国民健康保険事業の運営に関する協議会の日程(予定)について
- 6 議事内容
  - (1) 国民健康保険税条例の改正について
    - ①被用者保険の被保険者本人が75歳到達等により後期高齢者医療制度に移行することに伴い、その被扶養者が国民健康保険の被保険者となった者について減免期間を「当分の間」から「2年間」に変更。
    - ②医療費分の課税限度額を58万円から61万円に変更
    - ③「均等割」と「平等割」の5割軽減・2割軽減における軽減判定基準を拡充
  - (2) 平成30年度郡上市国民健康保険特別会計決算について
    - ・歳入合計5,014,822千円、歳出合計4,710,640千円、翌年度繰越金304,182千円、実質単年度収支は▲38,105千円であった。
  - (3) 国民健康保険基金について
    - ・20,000千円を取り崩し、200,392千円を積み上げた結果、基金残高は389,451千円となった。
  - (4) 平成30年度国保税収納状況
    - ・現年分収納率：一般分95.18%(前年94.58%)、退職分98.19%(前年分97.78%)
    - ・滞納繰越分収納率：一般分21.68%(前年20.69%)、退職分22.69%(前年分26.38%)
    - ・全体の収納率は78.76%(前年79.28%)であった。

(5) 郡上市の医療費の状況について

①月別医療費の状況

- ・平成30年度3,612,638千円(平成29年度3,676,379千円)で63,741千円の減となった。

②保険給付費の月別支出状況

- ・平成30年度3,036,771千円(平成29年度3,069,109千円)で32,338千円の減となった。

(6) 令和元年度郡上市国民健康保険特別会計予算について

- ・歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ4,736,305千円とし、前年度より96,406千円の増とした。

(7) 保険者努力支援制度について

- ・各自治体が、医療費適正化に向けた各種の取組みをすることで得たポイントに応じて、総予算額500億円から配分を受ける。

(8) 令和元年度運営協議会の日程(予定)について

- ・本年度も3回の協議会開催を予定している  
第2回 令和元年11月12日(火) 13:30~15:30  
第3回 令和2年2月4日(火) 13:30~15:30

7 その他

・新薬の開発と高額治療薬

がん免疫治療薬「オブジーボ」「キムリア」等が保険適用に。

・郡上市の平成30年度医療費の特徴

郡上市の医療費は岐阜県下で6番目に低い状況にある。

郡上市の特徴として「入院」の医療費は高いが、「調剤を含めた入院外」と「歯科」は県下42市町村の中で最低となっている。